

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
鹿児島市	喜入瀬々串町瀬々串上	令和4年2月28日	—

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	48.70 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	25.83 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	8.28 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	4.41 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.33 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	6.59 ha
(備考)	

## 2 対象地区の課題

<p>当地区は、畑地の基盤整備がなされており、鹿児島市場に近い有利性を活かして、露地野菜を中心に作付けがされている。特にダイコンやオクラの栽培が盛んであり、他にも、カボチャやショウガ、スイートコーンなど様々な品目が作付けされている地区である。</p> <p>新規就農者を受け入れるなど、担い手の確保に努めている一方で、高齢化も進行しており、今後の農地の維持管理が課題となっている。また、未相続農地が多いことが担い手への農地集積の妨げとなっている。</p>
---

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>当集落内の農地利用については、中心経営体である認定農業者6経営体が担い、認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進していくことにより対応していく。</p>
--

## 4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針（任意記載事項）

<p>・農地の貸付け等の意向</p> <p>貸付け等の意向が確認された農地は、21筆、13,444㎡。中心経営体への集積を図る。</p>
<p>・農地中間管理機構の活用方針</p> <p>将来の経営農地の集約化を目指し、農地中間管理機構や農業委員会を通じた農地の貸借を進める。</p> <p>中心経営体が病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、農地バンクの機能を活用し、農地の一時保全管理や新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。</p>
<p>・新規就農者の積極的な受け入れ</p> <p>就農希望者がいる場合には、地域内の担い手の農地を斡旋するなど、新規就農者に条件の良い農地を提供し、新規就農者の積極的な受け入れと定着を図る。</p>

中心経営体

属性	経営体 (氏名)	経営者・代 表者の年齢	構成員 (従業員)	後継者の有 無	現状		今後の農地の引受けの意向		
					経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	農業を営む範囲
認農	A	70 歳	4 名	有	ダイコン オクラ 等	3.77 ha	ダイコン オクラ 等	5.80 ha	喜入瀬々串町瀬々串上
認農	B	57 歳	3 名	無	ダイコン オクラ 等	1.36 ha	ダイコン オクラ 等	2.30 ha	喜入瀬々串町瀬々串上
認農	C	57 歳	3 名	無	ダイコン オクラ 等	1.36 ha	ダイコン オクラ 等	2.10 ha	喜入瀬々串町瀬々串上
認農	D	53 歳	2 名	無	オクラ カボチャ 等	1.81 ha	オクラ カボチャ 等	2.40 ha	喜入瀬々串町瀬々串上
認農	E	53 歳	2 名	無	ダイコン トウガン 等	3.22 ha	ダイコン トウガン 等	3.90 ha	喜入瀬々串町瀬々串上
認農	F	41 歳	1 名	無	ショウガ カンショ 等	2.59 ha	ショウガ カンショ 等	4.20 ha	喜入瀬々串町瀬々串上
計						14.11 ha		20.70 ha	